オレオレ詐欺被害防ぐ

多治見署 東濃信金職員に感謝状



小木曽智昭署長から感謝状を受けた塚本雅弘さん（左）＝多治見署

多治見署は、オレオレ詐欺被害の未然防止に貢献したとして、東濃信用金庫下石支店妻木出張所（土岐市妻木町）の職員塚本雅弘さん(64)に署長感謝状を贈った。

4月10日昼過ぎに同市内の70代女性が出張所を訪れ、50万円の出金を依頼した。塚本さんが理由を尋ねると、女性は息子から「株で失敗し、税金の支払いでお金が必要」と助けを求められた旨を明かした。間もなく息子本人から女性に連絡があり、息子をかたったオレオレ詐欺と分かり、塚本さんは警察に通報した。

署で贈呈式があり、塚本さんは「ロビーで女性が電話で心配そうな声で話している姿を見て、おかしいなと思った」と振り返った。「当たり前のことをしただけ。高齢のお客さんが多いので、今後も行動を把握しながら対応したい」と話した。小木曽智昭署長は「一目見た動作を見逃さず、すぐに声をかけ、上手に聞いていただいた。適切で迅速な対応が奏功し、水際で被害を防げた」とたたえた。

署管内の特殊詐欺被害は今年は3月末時点で16件（前年同期比13件増）発生し、被害総額も2834万円（同2718万円増）と増加が目立つ。

（小森直人）

無断複製・転載を禁じます